

資料提供 平成26年6月13日
秋田空港管理事務所 総務班 竹内
電話：018-886-3362
美の国あきたネット掲載 (有) 無

平成26年5月分の秋田空港利用状況について

1. 概要

平成26年5月の秋田空港の利用者数は、105,724人で前年同月より5,888人増加し、前年同月比105.9%、搭乗率は60.1%となり、昨年6月から12か月続けて前年同月を上回った。

国内線の利用者数は、104,072人で前年同月より5,926人増加し、前年同月比106.0%、搭乗率は60.6%であった。また、国際線の利用者数は1,652人で前年同月より38人減少し、前年同月比97.8%、搭乗率は37.9%であった。

2. 路線別の動向

①東京羽田線

利用者数は、74,588人で前年同月より4,631人増加し、前年同月比106.6%、搭乗率は61.6%であった。団体旅行が比較的好調であったことや、ゴールデンウィーク期間中の個人旅行客の需要などに支えられ、前年同月を上回った。

②名古屋中部線

利用者数は、5,836人で前年同月より73人減少し、前年同月比98.8%、搭乗率は63.6%であった。旅客数は安定化の傾向にあり、概ね前年並みで推移しているものとみられる。

③札幌千歳線

利用者数は、8,583人で前年同月より258人増加し、前年同月比103.1%、搭乗率は46.7%であった。個人旅行客などの需要が比較的順調に推移し、前年同月を上回る結果となった。

④大阪伊丹線

利用者数は、15,065人で前年同月より1,110人増加し、前年同月比108.0%、搭乗率は65.3%であった。個人のツアー客及び団体客による旅行需要が引き続き多かったことなどより、前年同月を上回った。これは、夜間駐機に伴う利便性の向上や増便による影響などがあるものとみられる。

⑤ソウル仁川線（国際線）

利用者数は、1,652人で前年同月より38人減少し、前年同月比97.8%、搭乗率は37.9%であった。日本人搭乗客は658人で前年同月より58人減少し、前年同月比91.9%、韓国人搭乗客は873人で前年同月より23人増加し、前年同月比102.7%であった。

3. 貨物の動向

貨物の取扱数量は、入荷数量が81.6t、出荷数量が55.9t、合計で137.4tであった。前年同月より、入荷数量が2.8t減少、出荷数量が3.7t増加、合計で0.8t増加した。入荷の主な品目は、電子部品や精密機器などで、出荷の主な品目は、工業製品や山菜などの食品類であった。

4. チャーター便の動向

5月は、国際チャーター便が、秋田-台北間の2便で、国内チャーター便は無かった。利用者数は295人、搭乗率は93.4%であった。

